

## 新釧路川「誤美拾い」に参加

平成18年10月11日(水)  
場所：新釧路川緑地

### ■絶好のゴミ拾い日和！

新釧路川の河畔を清掃する「新釧路川誤美（ごみ）拾い」が平成18年10月11日(水)に開催されました。

市民の憩いの場である新釧路川緑地で、釧路開発建設部の河川担当の皆さんと「釧路リバープロテクション21の会」の皆さんが、毎年、実施しているこの行事に、「釧路湿原川レンジャー」のメンバー10名が加わり、合わせて約70名が参加して行われました。

ゴミ拾いは河口から約5.5kmの区間の両岸で行われ、川レンジャーは新釧路川左岸鶴見橋より上流部を担当し、秋晴のなか、心地よい汗を流しました。



ゴミ拾い開始前のセレモニー(釧路河川 前田所長)



ゴミ袋と火ばさみで準備万端の川レンジャー



釧路リバーアークのみなさんと一緒に



ゴミ拾いの後、焼き肉を食べながら意見交換



きれいに見えた河川緑地も、こんなにたくさんのゴミが見つかりました

### 北海道通信

平成18年10月13日(金曜日)  
釧路リバープロ21の会が清掃活動

71人が心地よい汗流す

新釧路川の環境向上願い

【釧路釧路・リバー・プロテクション21の会(上田光夫会長)は十一日、新釧路川河口から釧路湿原大橋までの河川清掃を実施。七十一人が新釧路川左右岸各五・五キロを清掃し、河川環境の向上を目指した。写真】

同会が事業計画に位置付けられている。今年度は、今回は五十三人、釧路開発建設部河川事務所から前田俊一所長ら五人、同関連団体から三人のほか、釧路湿原川レンジャーに賛助して皆さんの活動に感謝し



### 北海道建設新聞 平成18年10月13日(金曜日)



新釧路川の河川敷を清掃奉仕。釧路リバープロ21の会(上田光夫会長)は十一日、新釧路川河口から釧路湿原大橋までの河川敷の清掃を行った。参加者は、新釧路川河口から約五・五キロの区間を担当し、約七十人が参加した。河川環境の向上を目指し、心地よい汗を流した。

参加した釧路湿原川河川事務所の前田俊一所長は「今年度は河川清掃がひとりで、リバーアークの活動が盛んになった。河川清掃活動の第一歩、心算は、掃除も、いよいよ準備が整った。リバーアークも参加者が六十人以上で新釧路川河口から釧路湿原大橋までの左岸高水敷をそれぞれ、五キロずつ、可燃・不燃物に分けて回収する。一時間半の活動で、約七十名が参加した。心地よい汗を流した。